



議会だより

北栄



新体制スタート 2

12月定例会 4

 ここを問う 7

9月定例会 22

新年に願いを (土下自治会)



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



電気料金デマンド契約で急上昇

12月定例会を、12月6日から17日まで開催しました。一般会計補正予算（第11号）から（第13号）及び5つの特別会計補正予算と5つの条例一部改正、B&Gの木質ボイラーの工期変更、広域連合規約の変更、副町長の選任、陳情2件と決議1件、選挙管理委員の選挙が行なわれ、全て提案通り可決されました。

一般会計補正

電気使用料

問 養原 美百合

北条小の電気料金は「デマンド契約」で上昇。注意を促し全員が電気料金を意識して欲しい。

問 前田 栄治

電気料金はエアコンを切るわけにはいかず、仕方なかったと今後も容認するのか。

答 中原教育総務課長

数十万円単位で金額が上がることを学校でも認識が必要。子どもの教育環境を優先しながら、電気料金も意識していく。デマンドは再度勉強する。

※デマンド料金制度
その月と過去11カ月の最大需要電力の中で最も大きい値が基本料金に反映され、1年間適用されます。

猫の去勢補助金

問 斉尾 智弘

何度も補正を組むのは、見込みが甘いのでは。

ボランティアの方は借金して活動している。そうならない方法を構築できないか。

答 杉本環境エネルギー課長

昨年、過去の実績を踏まえ補正も視野に入れて今の状況。できるだけ円滑に予算確保できるように努力したい。



殺処分ゼロに

タクシー助成増額を

問 油本 朋也

運転免許証を返納し、タクシー利用助成の申請をしたいと考えている方の増加が見込まれる。来年度予算の増額を。

答 田中福祉課長

この事業は現在見直ししている。新年度にはある程度予算の増額を考えている。



利用増加が見込まれるタクシー

巨大迷路の修繕

問 町田 貴子

管理費とかパネル設置、修繕の費用が480万円だが採算はとれるのか。

答 松本観光交流課長

債務負担行為642万円が来年度の巨大迷路の費用の大部分。採算は赤字である。コロナの状況が好転すれば、持ち出しが減るように努力する。

問 井川 敦雄

迷路のコースを年度内に何度か変更して、新鮮味を出してはどうか。

答 松本観光交流課長

同じことを続けても面白くないので、来年は新しいストーリーで行く。コース変更は、期間限定で工事が難しい。



ストーリーが新しくなる巨大迷路

小澤企画財政課長

問 長谷川 昭二

迷路の看板設置は、経済循環の視点で町内業者に発注を。

答 小澤企画財政課長

町内には印刷会社がなく、中部管内の業者に発注。また、町は受注者に下請けを指定できない。

条例・人事案件の審議結果

条 例	国民健康保険税条例の一部改正 説明 子どもに係る国保税均等割り額の減額を実施するための改正 質問 斉尾 智弘 年間147万円で子育て世帯の経済的負担を軽減しようとするもの。この程度の金額なら、均等割り部分をゼロにしては。 答 吉岡健康推進課長 従来より県、市町村から要望を出しつつようやく半額の財源措置がとられた。全額については今後も要望していく。県下で保険料の統一を検討しており、本町だけというのは難しい。	可 決 (全会一致)
	手数料条例の一部改正 説明 国土調査法に基づく土地情報データの交付手数料の改定を行うもの 質問 井川 敦雄 なぜ集成図だけ520円から1,500円に上げて、その他の手数料の高いものを下げないのか。 答 藤江町民課長 集成図は北栄町だけが低すぎたので県内に合わせ是正した。一筆図形は中部では500円から550円の間で520円を据え置きにした。	
	国民健康保険税条例の一部改正 説明 出産一時金が40万4千円から40万8千円に変更	
	北条砂丘公園センターの設置及び管理に関する条例の一部改正 説明 道の駅北条公園の再整備事業に伴い、屋内体育福祉施設を閉鎖	
	お台場公園の設置及び管理に関する条例の一部改正 説明 山陰道整備に伴い、お台場公園キャンプ場の運営継続が困難になったため閉鎖	
人 事 案 件	副町長の選任同意 質問 井川 敦雄 副町長は役場の内部から選任されるのが良いのではないかと。町長はどのような基準で今回の方を選任されたのか。 答 町長 様々な仕事に関して幅広い知識と経験のある方を県に依頼した。	

補正予算・その他の議案の審議結果

補 正 予 算	一般会計補正予算（第11号・第12号・第13号）	(13,360万円・40,129万円・12,930万円)	可 決 (全会一致)
	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	(26万円)	
	介護保険特別会計補正予算（第2号）	(47万円)	
	大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号）	(△417万円)	
	水道事業会計補正予算（第1号）	(120万円)	
そ の 他	下水道事業会計補正予算（第1号）	(47万円)	可 決 (賛成13)
	工事請負変更契約の締結について（木質ボイラー等導入工事）		可 決 (全会一致)
	鳥取県中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について		
	選挙管理委員及び同補充員の選挙		

質疑あれこれ

ここを問う

質問席

町政ここを問う

質問分野	質問事項	質問者	ページ
環境	海岸侵食	尾嶋 準一	8
	環境問題	町田 貴子	
	松くい虫防除	斉尾 智弘	
	脱炭素の取り組み	長谷川昭二	
生活	自転車のライトの補助	中山 功一	10
	下水道事業の住民負担見直し	長谷川昭二	
	マイナンバーカードの交付と各種証明書のコンビニ交付	斉尾 智弘	11
	聴覚障がい児に対する支援と役場窓口に字幕タブレット設置		
	交通弱者対策		
	買物弱者支援		
健康・福祉	医療的ケア児及びその家族に対する支援	奥田 伸行	13
	新型コロナワクチン副反応後の医療ケア体制の構築		
農業	耕作放棄地（遊休農地）対策	井川 敦雄	14
	北栄町農業振興基本計画		
商工業・町づくり	公共施設で事業を営んでいる者の家賃減免	斉尾 智弘	15
	道の駅「北条公園」	前田 栄治	
政治・政策	財政運営	秋山 修	16
	まちづくりビジョン		
	町長の役職就任	阪本 和俊	17
	ドリーム農場の経営		
	少子化・人口減少対策		
国の奨学金返還支援制度の活用	斉尾 智弘	18	
教育	GIGAスクール構想におけるiPadの整備	中山 功一	19
	GIGAスクール構想を効率良く進めるためのICT支援員の役割		
	教育支援	前田 栄治	20
	大栄こども学級		
	学力向上と来年度以降の方針		
			21

12月定例会では11人の議員が
27問の一般質問を行いました

みなさんからの陳情はこうなりました

陳情の内容	提出者	結果	委員会の意見
県内に放射性廃棄物の最終処分場を建設させない議会決議の陳情	反核・平和の火リレー 鳥取県実行委員会 実行委員長 其山 将範	採択 賛成10 決議を提出	周辺圏域の意向を十分反映すべき
放射性廃棄物を生む原子力発電の停止を求める意見書提出に関する陳情	反核・平和の火リレー 鳥取県実行委員会 実行委員長 其山 将範	採択 全会一致 意見書を提出	原子力発電を継続する限り放射性廃棄物の最終処分を含め課題の解決が困難になるため
北栄町議会常任委員会における会議録の閲覧についての陳情	足羽 佑太	採択 賛成12 会議録をホームページで公表	委員会会議録の閲覧できる環境を整える必要があるため
成年後見制度利用支援事業に係る給付要件の緩和と予算増額についての陳情	一般社団法人 鳥取県社会福祉会 会長 朝倉 香織	採択 全会一致 町長へ送付	経済的困窮を理由に成年後見制度の利用が妨げられないようにすべき

賛否いろいろ

鳥取県内に放射性廃棄物の最終処分場を建設させない議会決議の陳情

賛成討論

長谷川 昭二

地層処分される放射性廃棄物のガラス固体は非常に危険なもの。鋼鉄製容器などで覆われ岩盤の中に埋められるが、地震の頻発する日本列島において容器が壊れ放射性物質が漏れだす危険があることは否めません。

反対討論

斉尾 智弘

原発のある地域の苦しみを思うと、苦しんでいる人たちに寄り添わない、拒絶する意思表示になる。他人の不幸の上に幸福を築いてはいけないとの心情のもと、反対する。

北栄町議会常任委員会における会議録の閲覧についての陳情

賛成討論

油本 朋也

津川議長の就任のあいさつで、開かれた議会のため改革に努めるとあった。陳情文にあるように湯梨浜町議会でも鳥取県議会でも同様に委員会の動画公開までしている。事務局の負担は予算措置に理解頂ければいい話である。

反対討論

斉尾 智弘

情報公開はすすめるべきだが、現在議事録の公開は本会議のみで、委員会の公開は決まっていない。公開方法、議事録作成のタイムラグ、費用の問題等、議論すべき課題が多く、一足飛びにメールでの閲覧は事務局の負担増。常任委員会の決定は本会議に優先するものでなく、その陳情の意図が理解できない。

今後の課題と対策は

町長 県に支援を要請



斉尾 智弘



松枯れの現状

斉尾 本町では松くい虫の被害を抑えるために、薬剤散布と特別伐倒駆除の両方を実施しているが、被害が収まっていない。今後の課題と対策は。

町長 町だけでは十分な対応ができないため、県に支援を要請し被害緊急対策事業創設の約束を得る。今後は、課題となる徹底した特別伐倒駆除、防除の見直し、再生を推進し、松林を守っていく。

護岸工事の取組を

町長 県に対して要望を続ける



尾嶋 準一



消えた砂浜

尾嶋 西新田場の海岸侵食の不安を解消するため、コンクリート壁とテトラポットで防風壁を再建するよう取り組んでいます。

町長 海岸管理者である県は、構造物を設置すると海流に変化がおこり、別の場所に砂が堆積、侵食することから、従来のコンクリート壁などの対策ではなく、サンドリサイクルによる長期的な視点での海岸保全を行う方針へ切り替えた。沿岸の住民の皆様が安心していただけるよう県に対し海岸保全対策について引き続き要望していく。



長谷川 昭二

本町はすでに、省工ネ改修への助成をおこなっている。

町長

所は、このような制度はないので県に条例制定を要望している。現状は、国のガイドラインで住民説明が規定されている。

町長 ①一定規模未満の発電

②補助金の設定はいろいろ難しいが、類似団体を参考にしたい。

脱炭素の取り組み 規制条例の制定を 町長 県条例で要望

長谷川

①再生エネルギー
電源を導入する上で、乱開発から住民の暮らしを守るために、住民合意の義務化を含む規制条例の制定を。
②脱炭素化において、エネルギーの貧困への取り組みで建築物の断熱性能の改善が政策課題となっている。
本町はすでに、省工ネ改修への助成をおこなっている。

町長

なっているが、課題解決には今よりも支援を厚くする必要がある。③また、まちづくりビジョンでは、「再生可能エネルギー等設備」の積極的導入を呼びかけているが、目標を早期達成するには設置費への助成額の引き上げが必要。

る。このガイドラインに違反した場合は、発電所の認定取り消しを含む指導・命令も定められているので、新たな規制は考えていない。
②断熱の関係では、補助金ばかりでなくて自分でやる場所もあるので、そういうイベントも開催し、こうすれば脱炭素に寄与できるとか、費用もそんなにかららずにできるという、住民の意識も育てて、同時にそういうことをやっていきたい。

環境問題

環境に対する考え方は

町長 「人と自然が共生する」こと

町田

①環境問題の一般的な考え方を伺う。
②不法投棄をなくすには町としての様な対策が必要だと考えられるか。
③ゴミの発生時や海岸の漂着物などの対応は。

町長

①持続可能な社会に必要な環境を整えていくことが重要。これが「人と自然が共生し、確かな豊かさを実感するまち」の基盤の一つになると考える。
②まずは、啓発・教育などを大切に行っている。町報、ホームページ等を利用して周知、禁止看板の配布、監視カメラの設置など取組を進めている。
③沿岸16自治会に依頼し、定期的に海岸清掃を行っていただいている。大型の漂着物や大量の漂着物については、事業者に撤去を依頼している。



増えたゴミ

マイナンバーカード

個人情報は大丈夫か

町長 大丈夫



齊尾 智弘



ただいま受付中

齊尾

① 交付率が低いのは、なりすましの発生、情報漏洩の可能性、プライバシーの侵害等の危険があるためです。
② コンビニでの各種証明書の発行については、

町長

① 顔認証、パスワードによる本人確認となるため、なりすましの可能性は低い。情報漏洩についても、様々なセキュリティ対策が施されているため盗難にあっても、情報の流出はないと思われる。
② 各種証明書の提出を必要としない手続きも増え、今後の課題。

町長

① 乳幼児の聴覚検査は出生後にその病院で行なわれている。費用の支援については、来年度より実施予定。
② 聴覚障がいがある幼児、児童等は、鳥取県の場合、県立聾学校に通っているので、整備されている。

齊尾

① 全乳幼児の聴力検査実施と検査費用の支援を。
② 聴覚障がい児童に字幕タブレット端末を。
③ 役場窓口で字幕タブレットの設置を。

聴覚障がい児支援

聴力検査費用の支援を

町長 来年度より実施

③ 窓口においては、必要に応じて声を大きくしているため、タブレットは必要ない。



大栄庁舎窓口

自転車通学の高校生

明るいライトの補助を

町長 現時点では考えていない



中山 功一



もっと明るく

中山

米里の道路が夜に暗く、自転車で通学する高校生が木の枝等で転倒している。高校生を守るためにも、もっと明るいライトを自転車につけるための補助をする考えはないか。

町長

現時点で行政としてライトの購入支援は考えていない。自転車利用者の皆様には、交通安全の観点からも適切なものを装着して運転していただきたい。

長谷川

下水道使用料は、これまで定期的な引き上げがおこなわれ、県下でトップクラスの負担額となっている。加えてコロナ禍や年金制度改定等による収入減で、多くの町民から負担が大きすぎるとの声が上がっている。こうした町民の声にこたえ、下水道料金の引き

上げを凍結すべきではないか。

町長

コロナ感染がまだまだ続いており、経済全体が、以前のように戻っていない。そう考えると、一年延期ということも、視野に入れながら、審議会の答申を尊重し提案したい。

下水道の住民負担見直し 使用料の引き上げ凍結を

町長 審議会の答申を尊重



下水道マンホール

町政ここを問う(生活)

町政ここを問う(生活)

※医療的ケア児支援法

「努力義務」から「責務」に！

町長 相談体制強化

教育長 医療的ケア児・保護者の希望に沿う



荻原 美百合

※医療的ケア児支援法
医療的ケア児を子育てする家族の負担を軽減し、医療的ケア児の健全な成長を図るとともに、その家族の離職を防止する目的で作られた。これにより、障がいや医療的ケアの有無にかかわらず、安心して子どもを産み育てることができるよう社会を目指す。

荻原 令和3年9月施行の法律で医療的ケア児を受け入れるための支援体制の拡充が求められる。
医療的ケア児を支援できる看護師等の配置が必要となるがどう取り組むのか。

町長 総合的な調整役となる「医療的ケア児等コーディネーター」3名を配置予定。
相談窓口の明確化や機能強化を図り、対象家庭の相談対応、支援を行う。窓口としては、福祉課、教育総務課、健康推進課がある。
教育長 今後も支援の必要な児童の入園、入学の希望があれば対応する。



医療的ケア児

交通弱者対策

移動手段と安全確保を！

町長 生活交通整備に取り組む

教育長 対策協議会活動、自治会要望で対応する



荻原 美百合

荻原 ①移動手段がない住民の社会参加のためには、タクシー利用券100枚では不足。
②通学路の安全確保
・学校給食センター入口で児童と車両が交錯
・大栄小中学校線の駅南歩道橋下の交差点で、自転車と児童の接触
・冬場のスノーシューマンハウス近くの急な坂道



危険な給食センター入口

町長 ①個人負担も大きくなる地区があり、事業の見直しを検討する。
来年度には自治会対象に共助交通の実施支援を行わない、誰もが外出しやすい生活交通の整備に取り組む。
教育長 ②通学路安全対策推進協議会で危険箇所等の改善対策を協議している。

買い物弱者支援

買い物ができえない

町長 移動支援に取り組む

荻原 様々な理由で日常生活に必要な買い物ができない人がいる。
健康上の問題がおきないように生鮮3品（青果、精肉、鮮魚）総菜が購入できるように、また介護予防の視点からも高齢者自身が「見て、触って、選ぶ」楽しさやコミュニケーションが必要では。

町長 タクシー利用料助成事業などの移動支援を行うことで、買い物弱者支援を行っている。
今後事業を見直し、共助交通に取り組む。



買い物行くのが大変

新型コロナワクチン

副反応の相談体制は

町長 今後とも丁寧に対応する

奥田 ①厚生労働省からワクチン接種による副反応と報告のあった事例の内、町内の死者数と重篤な患者数は。
②町の死者を含め重大な健康被害者の救済措置や、町独自の相談体制は。
③ワクチン接種に当たって、副反応の症状等を可能な範囲で町民

に情報提供する必要があるのでは。
④3回目のワクチン接種で町民は製薬会社を選択できるか。
①町内では健康被害救済が1件、現在相談中が1件だが死者や重篤な患者はいない。
②救済給付は国が負担

し、町は請求にかかる手続きを行っている。不安があれば今後とも丁寧に相談に応じる。
③副反応に関する正しい情報を把握し随時示したい。
④ファイザーから始めるが、国からモデルナを含む十分な供給が可能になれば選択できるのでは。



奥田 伸行



進むワクチン接種

家賃減免

収益が戻るまで減免を

町長 考えていない



齊尾 智弘

齊尾

本町では、事業者に対して施設を貸し出し家賃収入を得ている事業がある。コロナ対策の支援として収益が戻らない事業者の家賃を減免すべき。

町長

事業者の事業の継続や支援の公平性を考え、商工会と連携しながら支援策を実施している。公共施設で事業を営んでいる者だけを支援する家賃減免は考えていない。



家賃は・・・

耕作放棄地

農地を守るために

町長 課題を把握し検討

農業委員長 利用状況を調査



井川 敦雄

井川

耕作放棄地は、災害時のリスク、害虫鳥獣被害、不法投棄、景観の悪化を招き、農地の再生に多大な労力を要する。

町長

1 荒廃化する前に担い手につないでいけるよう農地の課題を把握する。

農業委員長

1 農地が荒廃化する前の対応が必要であり、農業委員による、日々の農地パトロール、農家相談、農地の利用状況を調査して取り組む。
2 経営状況や農地に関する要望や課題などを把握し、助言、指導を行う。



荒れた農地

農業振興基本計画

見直しはされたか

町長 今年度見直しする
農業委員長 策定委員会で検討

井川

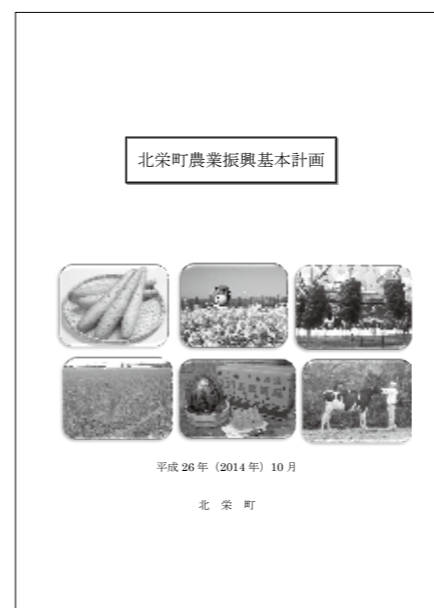
今年度は「北栄町農業振興基本計画」の最終年度である。実施期間中において、計画を見直したことはあったのか。所得倍増計画の達成率はどうなっているか。

町長

平成28年に農業委員会に検証したが、変更はしていない。今年度この計画の見直しを行う。個別農家の所得状況の検証はしていない。

農業委員長

計画策定委員会を設置。農業の将来像を見出し、いけるようしっかりと検討したい。町、JA、普及所などと定期的に懇談会を開催し、計画を具体化するために取り組んできた。現在、見直しに向け、



道の駅「北条公園」

子育て世代の集客を

町長 賑わい創出を含め検討

前田

道の駅「北条公園」は、令和7年春開業予定である。地元住民、子育て世代の集客という面ではカフェや公園整備、買い物ができる場所が不可欠である。室内遊具の話は出ていたが公園、遊具の整備は。防災拠点としても期

町長

バーベキュー棟以外の公園整備、屋外遊具は、事業計画に入れてない。地域の賑わい創出とアウトドアに対するニーズの高まり、子育て世代への配慮を含め検討していく。交通の結節点に位置し、防災拠点としての役割を果せる部分もある。引き続き国の支援について要望を行う。



前田 栄治



現在の道の駅「北条公園」

町長の役職就任

絶対に控えるべき

町長 考えていない



阪本 和俊

財政運営

持続可能な財政運営を

町長 健全化判断指標を注視



秋山 修

阪本 地域新電力の企画力の関係で、差分（インバランス）が生じた場合、違約金が発生する。以前の寒波による電力不足による混乱（売電会社の倒産）があった。新会社の取締役就任は絶対に控えるべきであり、売電事業に精通した地元企業にお任せするのが賢明。また、風車の更新は



地域新電力の柱は

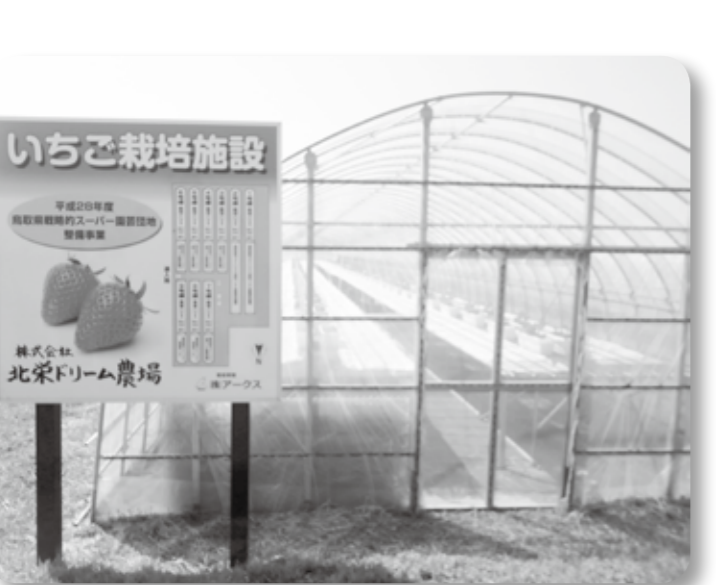
秋山 ①下水道事業は經常収支比率が一般会計を繰入れて100%以上だが、「発生対応型」から「予防対応型」への施設更新対応は。②風力発電事業のFIT及び減価償却期間経過後の運用は。③地方債を発行する事業に取組むには、実質公債費比率、将来負担比率を一定の指標に抑え持続可能な財政運営が望まれる。その数値目標は。

町長 ①下水道事業は既に「予防対応型」の施設更新を実施しており、今後適切な管理を行う。②風車は令和5年度の減価償却終了後も令和7年度末のFITの期限まで運転させたいが、大規模な修理が発生すれば運転停止し、安全面に支障があれば撤去もあり得る。③財政健全化判断の指標として実質公債費比率を18%未満、将来負担比率を100%未満と考える。

町長 取締役は町として出すことは考えていない。ただし参加する町の代表として選出するかは協議し判断する。風車の更新は、町民、町にとって有益な取り組みとなるよう慎重に検討すべき事案と考え、早々に議案を提出することはない。

町長 会社法では、故意による損害について想定しており、現段階で損害賠償に該当するものはない。町長の兼職も、問題なしということで引き受けている。この件に関し

町長 兼職は問題なし



増加する累積赤字

秋山 選挙公約にあった「まちづくりビジョンに沿った町政運営」とは。①魅力ある観光地づくりのため「青山剛昌ふるさと館の在り方に関する提言」を受け今後の対応は。②災害被害の軽減に、共助の重要性が高まっている。支え愛マップづくりの取り組み状況は。③DXの推進が、具体的に働き方改革や業務の効率化にどう結びつくか。

町長 ①ふるさと館は出会いの広場への移転新築で進めたい。観光客に愛され地元の誇りとなる施設を目指す。②これまで20の自治会で取り組んできた。現在は新型コロナウイルスの影響で進んでいないが、協議ができる状況になれば積極的に進めたい。③定期的な業務を※AIや※RPAに任せることで、職員の時間外労働の削減など働き方改革に結びつく。

まちづくりビジョン 今後どうする

町長 ビジョンに沿った運営

※DX Digital Transformation「デジタル変革」（組織の方針を今日のデジタル経済にふさわしい事業形態に転換すること）

※AI 人工知能 Artificial Intelligence の略

※RPA Robotic Process Automation の略（人がコンピュータで行っている業務をロボットにより自動化する技術）

タブレット端末

今後の整備の予定は

町長 不足状況を解消する
教育長 学校の意向を踏まえる



中山 功一

町長

中山

- 1 G I G A スクール構想に従って小中学校へ配備されたタブレット端末の不足分は今後どのように整備していくのか。
- 2 持ち帰る場合、Wi-Fi環境がない家庭へのサポートは。
- 3 新型コロナウイルスの感染状況に応じた環境を整えておくことは重要では。

1 追加購入により充足



タブレットを使った授業風景

教育長

2 タブレットでの家庭学習は、学校の意向を踏まえ、方針を定める。Wi-Fi環境のない家庭への対応は、家庭学習での活用にも見通しが立つ段階で検討する。

3 過去には長期の休校もあったが、現在ではコロナで長期間の休校は想定されていない。短い期間であればプリントを配るなどの方法で対応できる。

少子化・人口減少対策

寄付を「子育て基金」に

町長 提言は考えてみたい



阪本 和俊

阪本

少子化・人口減少対策は、喫緊の課題。町人口は20年後には約1万人、40年後には約8千人まで減少の予測。町長は前町政をただ継承するのではなく、いいものは続け、問題のあるものは見直しが必要。ふるさと納税の寄付額が毎年増えている。持続可能なまちにするために、寄付の一部を「(仮)子育て基金」での有効活用を提言する。



基金で支援を

町長

北栄町まちづくりビジョンに則って子育て支援全般は事業を進めている。例えば地域の皆様と一緒に子育てをしていくような展開を望んでいる。これから来年度予算或いは施政方針等の中で対応していきたい。ふるさと納税は、使い道が決まっているものもあるので、そういうことを含め検討したい。



斉尾 智弘



返済が大変

奨学金返還支援制度

支援の仕組み作りを

町長 町独自の支援はない

斉尾

国の奨学金返還支援制度を利用し、奨学金返還支援の仕組みを作るべき。

町長

「若者の鳥取県への定着を図り、地域の中核企業等を担うリーダー的人材を確保すること」を目的に「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金制度」が創設されており、町独自の支援制度は考えていない。

※ ICT支援員 スキルアップや確保は

町長 必要な手立てを行っていく
教育長 情報共有を工夫する

中山

1 小中学校のICT環境における情報共有をはじめ、人的整備、仕組みの整備は。

2 支援員を指導する専門員は学校に常駐していない。今後、増員の予定は。

3 支援員の役割が大きく変わろうとしている。必要なスキルを持った人材の採用と育成は。

町長

1 民間事業者に委託した専門員が必要なサポートをしている。G I G A スクール構想やICT教育を進められる環境が必要のため今後も必要な手立てを行う。

教育長

1 各校の支援員や情報主任教員のオンライン会議

2 議など、情報共有の工夫をしたい。

3 従来どおり会計年度任用職員で採用する。ICT教育に精通している方、経験者を優先して採用していく。



ICT支援員

※ ICT 情報通信技術

学力向上

方針と意気込みは

教育長 読解力強化の取り組みを続ける



前田 栄治

前田

全国学力テストの結果は常に平均を上回って欲しい。毎年、全国学力テストの結果が上位の秋田県への視察では、授業の内容は変わらないが家庭学習の時間が多く、生活習慣がしっかりとれているとの報告を受けた。報告に基づく取り組みと実績は。

教育長

視察以降、大きな取り組みはしていないが、家庭学習で細かな工夫を取り入れている。読解力強化の取り組みは引き続き継続したい。優良事例があれば、積極的に取り入れていく。



家庭学習が大切

教育支援

通級指導教室を各校に

町長 まずは県へ要望

教育長 複数校の設置は難しい



中山 功一

中山

大栄小学校にある通級指導教室を他の3校に整備する考えは、学習障がいのある児童生徒を対象とした学級を設けては、支援を要する児童生徒に対して職員の確保が難しい状況にあるが、対策は。

町長

通級指導教室の設置は、教員の配置が必要で、県の了解が必要。県下の状況を考えると設置は難しいが、県へは要望を伝える。

教育長

県へも毎年要望を行っているが、県下の設置状況を考えると、複数校の設置は難しい。学習障がいに限定した通級指導教室の設置は、現状で設置の意向はない。今後、対象児童生徒が増加すれば、設置を県に要望する。



大栄小学校「まなびの教室」

大栄こども学級

現状と今後の在り方

町長 大栄分館の建て替えを踏まえ検討
教育長 場所は改めて検討

中山

大栄こども学級は、学校からの距離もあり、事故やケガが起きている。距離の問題、大栄分館の建て替えの問題を踏まえ、今後どうするか。

町長

中央公民館大栄分館は、在り方を検討している最中である。結果によっては移動も想定されるので、場所に関しては、大栄分館の今後の方針を踏まえ検討。

教育長

学校から近いほど交通は、委託事業者からの声を確認しながら必要性を判断したい。別の部屋が空いていれば一時的な使用も可能。



宿題をする子どもたち

追跡 あの質問はどうなった?

【令和2年9月定例会】

Q. ジャンボタニシに注意

【野田議員】
農業被害のほか、卵には危険な神経毒が。子どもたちが触らないように、徹底した注意喚起を。

【松本町長】
こども園と小学校に連絡し、通学路などの危険な場所には看板を立てる。



A. 令和3年5月に看板が立てられました



新たに立てられた注意看板

9月定例会では5人の議員が10問の一般質問を行いました

災害時の復旧

復旧支援の見直しを

斉尾

近年多発する豪雨災害で該当しなかった土砂の撤去など、簡易な復旧工事費を支援の対象とすべきでは。

町長

行政支援が伴う災害復旧事業の目的は、被災した箇所の原型復旧と再発の防止である。土砂撤去のみの簡易な復旧工事は、再発防止対策が含まれていないため支援対象に該当しない。

奨学金返済支援制度

町独自の仕組みを

斉尾

利用者の奨学金返済負担軽減に向け、一定期間定住し、就職するなどの要件を満たせば対象の奨学金の返済を自治体が支援する仕組みを、国の制度を利用し作るべきでは。

町長

若者の移住定住や地域産業の人手不足解消のため、県は国の奨学金制度を利用し平成27年に未来人材育成奨学金支援制度を創設した。町も移住相談会や成人式などで紹介し、これまで17人がこの制度を活用した。町独自ではなく現在のところは県の制度を利用してほしい。

地域新電力

今後の展開は

斉尾

地域新電力の取り組みが現在進んでいるが、主力電源と考えていた北栄町の風力発電が見込めなくなった。今後どう考えているか。

町長

身近な再生可能エネルギーから作る電気を電源と想定しているが、不足する部分は電力市場からの購入も想定する。設立される地域新電力会社がこの電気を購入し地域内に提供することにより、脱炭素や経済の地域内循環を促進することで、地球温暖化対策や地域経済対策に効果があると考ええる。

避難所

集会場に断熱改修に助成を

斉尾

町は住宅への断熱改修を推進し助成しているが、今後頻発が予想される自然災害に備え、避難所として使用される集会場への断熱改修も助成すべきでは。

町長

避難所としての集会場の利用は短期間と想定し、断熱等は不要と考えられる。実施する場合は集会所の補助事業を活用して頂きたい。

大谷こども園

なぜ廃園を押し付けるか

長谷川

教育委員会は「大谷こども園は、令和4年度は、いままでとおり運営する。

町長

9月の自治会での説明会で「入園児の推移を見極める必要がある、廃止方針を取り下げる」と表明した。令和4年度は、いままでとおり運営する。

教育長

町長の方針が示されたので、来年度に向けた募集を進めたい。今後も園児数の推移を見守りたい。

豪雨被害の支援

町の上乗せ支援を

長谷川

7月7日から豪雨による農畜産被害は、水稲、大豆、スイカ、白ネギ、畜舎等が水に浸かったほか、ビニールハウスや農地法面等が損壊した。さらに大谷地区ではため池が決壊し、ビニールハウスの損壊と土砂の流入、水路は数か所で崩れた。農家の再建のため、県との協調支援はもちろん、資金借入等に対する利子補給など、上乗せ支援をすべきでは。

町長

既にビニールハウスの復旧では、6分の1の上乗せ支援を実施し、その他の補助事業でも同様の支援を行っている。

ワクチンの夜間接種

働く世代に接種機会を

長谷川

日野町では週末にも働く世代にコロナワクチン接種の機会を提供するため、夜間接種を実施し効果を上げた。若年層に感染が広がっている中、接種機会を増やすための本町の対応策は。

町長

県中部医師会との協力で医師及び看護師の夜間派遣は協力が得られないため、本町での夜間接種

新型コロナウイルス感染症対策

マスク生活いつまで

油本

今回の集団接種の検証と今後の展望について。①懸念されていた医療従事者の確保はできたか。②ワクチンの管理・取り扱いには適切に行われたか。③希望者全員の2回の接種完了の見込みはいつか。④役場庁舎のクラスター再発防止策は万全か。⑤いつになればマスクの要らない日が来るのか。

町長

県中部医師会との協力で医師及び看護師の夜間派遣は協力が得られないため、本町での夜間接種

北栄、ドリーム農場の社長兼任

町長としての責任は

阪本

町長が北栄ドリーム農場の社長を兼務することは、法律違反では。設立から5年経過し経営が悪化、赤字が増大し

防災

連携備蓄品の整備は

秋山

災害の対応検証は発災

町長

天神川と由良川水系の河川でタイムラインの発動が行われたが、必要な対応を行い問題点はなかった。県との連携備蓄については、今年度で完了の予定。水防倉庫備蓄は県基準を満たしていないが、必要な数量を検証し、適正備蓄を行うよう見直す。

会計決算議案の審議結果

(単位：百万円)

会計	歳入 A	歳出 B	差引 A-B	繰越額 C	実質収支 A-B-C	審議結果
一般会計	11,966	11,597	369	129	240	認定 賛成13
国民健康保険	1,941	1,854	86	0	86	認定 賛成13
介護保険	1,666	1,622	44	0	44	認定 賛成13
住宅新築資金等貸付	45	45	0	0	0	認定 全会一致
農業集落排水	17	17	0	0	0	認定 賛成13
米財産区	2	2	0	0	0	認定 全会一致
合併処理浄化槽	7	7	0	0	0	認定 賛成13
大栄歴史文化学習館	72	69	3	3	0	認定 全会一致
後期高齢者医療保険	174	174	0	0	0	認定 賛成13
企業会計	水道	収益的収支	287	215	72	可決及び認定 全会一致
		資本的収支	74	107	-32	
	下水道	収益的収支	1,156	836	320	可決及び認定 賛成13
		資本的収支	390	912	-522	
風力発電	収益的収支	512	322	190	可決及び認定 全会一致	
	資本的収支	0	134	-134		

*繰越額 令和2年度に実施できなかったため、令和3年度に実施することになった額。
 *企業会計で、資本的収入額が同支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、引継金、当年度利益剰余金処分額等で補填した。
 *百万円以下の数字を四捨五入しているため、差引A-Bが一致していない箇所があります。ご了承ください。

決算以外の議案の審議結果

議案等	審議結果
町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定	可決 (全会一致)
町新型コロナウイルス感染症対策利子補助事業基金条例の制定	
町手数料条例の一部を改正する条例の制定	
町特別医療費助成条例の一部を改正する条例の制定	
町過疎地域持続的発展計画の策定	可決 (全会一致)
町道の路線の認定	
町監査委員の選任同意 【森 耕生さん 任期令和3年10月1日～令和7年9月30日】	
町教育委員会委員の任命同意 【徳岡幸裕さん 任期令和3年11月15日～令和7年11月14日】	可決 (全会一致)
諮問 人権擁護委員の候補者推薦 【畔田敏子さん 任期令和4年1月1日～令和6年12月31日】	
一般会計補正予算(第7号) (27,615万円)	
国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (8,624万円)	可決 (全会一致)
介護保険特別会計補正予算(第1号) (4,421万円)	
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (2万円)	

問 津川 俊仁
 今年度末の積み立てが7億8千万円だが、今後の目標額とその用途は。

答 杉本環境エネルギー課長
 解体費用のため、10億円を目標とする。

今後の目標は

風力発電事業
会計決算

問 町長
 高校が存続するための魅力づくりを、地域と学校と一緒に真剣に考える時期にあるのでは。

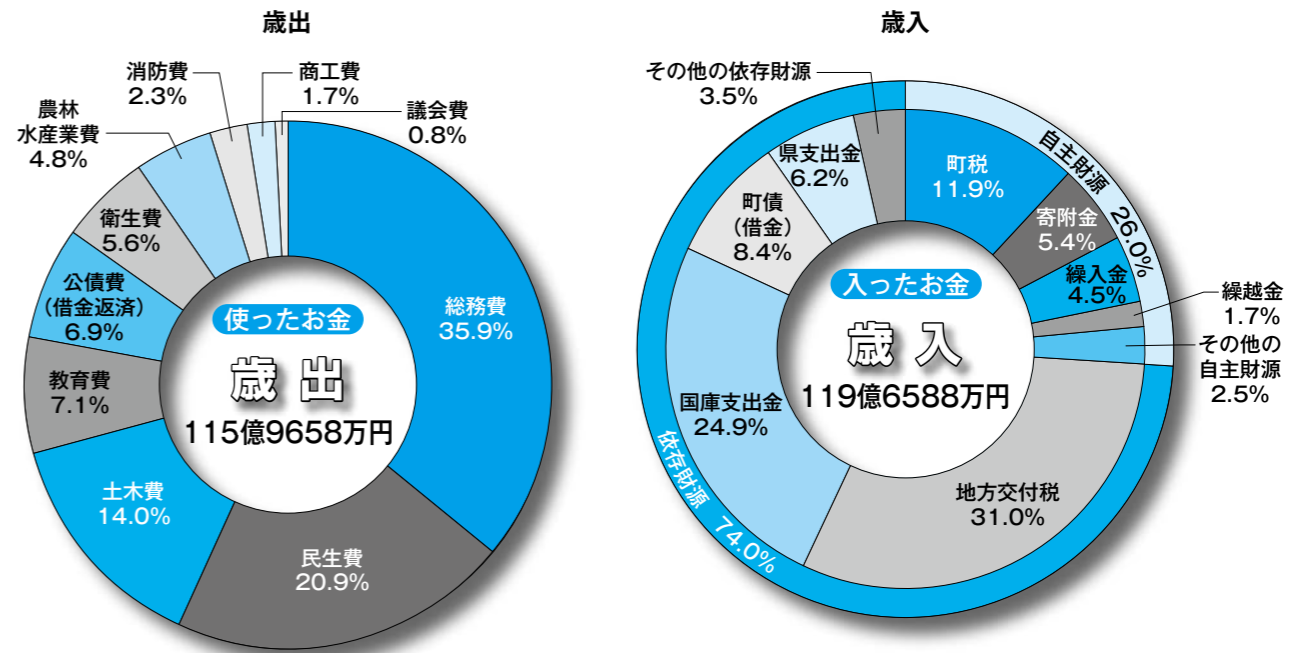
答 町長
 その状況を心配しているが、町内から中部の高校に月額7千円以上の通学費がかかる場合も負担している。今後も継続する。

教育長

答 教育長
 この制度がその一因となっていると思うが、今後も継続するか。

令和2年度決算認定

9月定例会で令和2年度会計決算の認定12件、条例や町監査委員の選任同意など10件、補正予算4件、陳情など全35件を審議しました。その結果、原案どおり全て、可決・認定しました。



令和2年度一般会計決算

問 田中 精一
 過少計上ではないか
 実質収支額が約2億4千万円となった。令和3年度当初予算編成時には、この額は見込んでいたのでは。とすれば、同当初予算の「繰越額」の3千万円は、過少計上または財源隠しでは。当初予算に1億円から2億円規模の自主財源があれば、町民の要望する事業が、速やかに盛り込めたのでは。

答 小澤企画財政課長
 予算編成時には各課に精度の高い決算見込みをするよう指示はしたが、結果的に2億4千万円の赤字となった。来年度からは当初予算編成にあたっては、より実態に見合った「繰越額」にすべく努力したい。

問 野田 秀樹
 父親も参加できないか
 子育て支援センター事業では、子育て家庭の交流の場の提供や、母親のリフレッシュにつながる取り組みを行うとあるが、父親も参加できるよつにできないか。

答 中原教育総務課長
 本事業は母子を対象としているが、今後は父親も参加できる方法を取り入れてみたい。

問 油本 朋也
 どうする今後の利活用
 コロナワクチンの保存用に導入した「アイーナフリーザー(超低温冷凍庫)」の今後の利活用は。

答 吉岡健康推進課長
 本品は、国からの貸与物品であり、ワクチン接種が完了するまで使用する。その後は国の指示待ちである。

問 秋山 修
 財政の悪化では
 実質単年度収支が3年連続赤字とは、財政の悪化傾向ではないか。

答 小澤企画財政課長
 しばらくは起債残高も減少し、悪化の兆しではない。

問 井上 信一郎
 高校生の通学助成
 鳥取中央育英高校への本校からの入学が減っている。

答 教育長
 その状況を心配しているが、町内から中部の高校に月額7千円以上の通学費がかかる場合も負担している。今後も継続する。

問 長谷川 昭二
 図書館の運営
 近年本の貸出が減っている。高齢で図書館に行けない人に、以前の巡回図書館のような取り組みは。

答 手嶋生涯教育課長
 高齢者への対応も含め、借りやすい方法を考える。

第8回 高校生議会を開催します

令和4年2月24日（木）高校生議会を開催します。第8回となる今回の議会では、高校生議員19人が15問の質問を町長、教育長に行います。詳細は次号62号でお知らせします。

事前打ち合わせ、議場でのリハーサルの様子



アドバイスを真剣に聞く生徒



はっきりと大きい声で



お辞儀の仕方はこうです



進行は任せた

令和4年「北栄町議会出前座談会」の 自治会開催について

本町議会では、町民の皆様の意見をお聞きし、町政に反映させるため、また議会運営の改善を図るために、議会の活動報告と意見交換を行う出前座談会を開催しています。

- ・開催時期 5月から11月までの間で随時（希望に応じます。）
- ・開催場所 各自治会の公民館
- ・訪問体制 北栄町議会議員5人+事務局1人 計6人
- ・所要時間 1時間30分程度

※出前座談会の司会進行並びに会場設営等は、すべて北栄町議会で行います。

申し込み、お問い合わせ

北栄町議会事務局

電話 0858-37-2445

ファクシミリ 0858-37-5858

電子メール gikai@e-hokuei.net



9月定例会

質疑あれこれ

令和3年度 一般会計補正予算

問 油本 朋也

公用車（リース）1台分のタイヤ交換として、8万4千円は高価ではないか。

答 中原教育総務課長

タイヤと取り替え費を1社だけの見積もりで計上している。他社の見積もりをとれば安くなる可能性も。

問 森本 真理子

スイカロードは道路の両側に雑木が繁茂し、通行に支障があった。定期的に点検を。

答 清水産業振興課長

早急に対応し、適切な管理を行っていききたい。

問 秋山 修

臨時財政対策債が、当初予算より大幅に減額になったのはなぜか。

答 小澤企画財政課長

8月に国の地方財政計画で見込額の74.5%と示された。その差は地方交付税

で補填される。
問 秋山 修

議員用のタブレット端末は持ち帰りできるか。WiFiの使える環境は、印刷できるか。容量は。

答 磯江総務課長

持ち帰りはできる。WiFiは議場を含む3階フロアでの使用を想定している。印刷もできる。容量は全体で1ギガ。不足すればいつでも増やせる。

問 斉尾 智弘

農業計画の見直しは、あと半年で目標は達成できるか。

答 清水産業振興課長

短期間だが委員会5回開催し達成したい。

問 斉尾 智弘

レークサイド大栄が令和4年3月に20周年を迎える。記念イベントの内容は。

答 松本観光交流課長

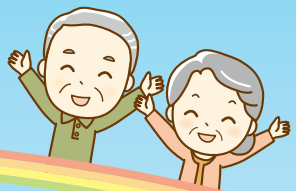
グラウンドゴルフ、子ども向けの宝さがしなどを考えている。

みなさんの「請願・陳情」はこうなりました

請願・陳情内容	提出者	結果	委員会の意見・討論
地方財政の充実・強化を求める請願	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 北栄町職員労働組合 執行委員長 菱井 健生 (紹介議員 津川 俊仁)	採択 全会一致 意見書を提出	地方財政の安定と予算の確保を図るため。
大谷こども園の存続に関する請願	大谷自治会 会長 塚本 公人 大谷こども園PTA 会長 天野 伸章 大谷こども園をなくさない会 会長 中原 雄一郎 (紹介議員 森本 真理子)	採択 全会一致 町長・教育長に送付	今回の廃園決定は性急であり、引き続き議論が必要であるため。
新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	鳥取県農民運動連合会 今本 潔 (紹介議員 長谷川 昭二)	採択 賛成13 意見書を提出	政府において米価の下落を防ぐ対応が必要であるため。 (反対討論) 斉尾智弘 需給バランスの不均衡は、他の作物への転作など実効性のある政策を農業団体や農業者自身が打ち出すことが先決。
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 責任者 安里 長従 全国青年司法書士協議会 会長 阿部 健太郎	採択 賛成9 意見書を提出	沖縄県民の民意に沿った公正かつ民主的な解決を国に求めるため。 (反対討論) 斉尾智弘 町の公益に関する事件ではない。
人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を国に要請する陳情	沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」 代表 具志堅 隆松	採択 全会一致 意見書を提出	戦没者の遺骨の尊厳を損なうものであり、人道上許されないため。



我がまちの宝



やま だ
山 田
わ だ
和 田
やま ぐち
山 口

まなみ
愛 心 さん
りん
鈴 さん
ひろか
央 珂 さん

4年生(左)
4年生(中)
4年生(右)
(北条小学校)

いわた つよし
岩 田 毅 さん (79歳)

(由良宿4区)



「いつも協力して仲良くしてま〜す！」
「仲よし3人組」
「ダンスの女王3人組で〜す！」



毎朝4時からの新聞配達も今年で33年目になりました。
健康であることに感謝しています。

知っとななる?こんな北栄

おおみわ 大神神社について(土下)

有形民俗文化財
北栄町土下字野本山に所在。
創建年代は不詳。「三代実録巻24」に貞観15(873)年当社の記載があり、この時期まで遡る可能性がある。
大和国(奈良県)の三輪神(大国主神)を迎えて、この地で三輪大明神として祀る様になったと思われる。
当社は初め土下字三輪脇にあったが、宝暦3(1753)年に焼失し、その後現在地に移されたといわれている。
現在の社殿は昭和19(1944)年に再興したものである。
遺存する2基の燈籠のうち1基に「安永四、未歳九月吉日、願主当村十一人組、大神大明神」とあり、当社が大神神社と称した証拠となっている。
祭神は大国主神。

参考資料・北栄町文化財保存活用計画等



- 発行責任者 議長 津川 俊仁
- 編集 広報広聴常任委員会
- 委員長 油本 朋也
 - 副委員長 中山 功一
 - 委員 河本 文哉
 - 委員 養原美百合
 - 委員 野田 秀樹
 - 委員 長谷川昭二

今朝は、みぞれ模様。こんな冬の真ん中で、今日もこの議会広報誌の打合せだった。
今回スタートした広報チームは新人3名を含む議員6名で、改選後初めての発行に臨んでいる。
「限られた紙面と予算と時間の中で、可能な限り町民に近い目線で町の現状と課題を分かりやすく伝えたい」年齢・性別・職歴を超越し、この思いがメンバーに徐々に共有されていくのを感じる。
小誌がお手元に届く頃は春が少し近づいている。皆様と議会の距離が少しでも近づくのを感じられる年になりたい。
(朋)

編集後記